

早期に 迷わず避難

避難所への避難だけが避難ではありません

感染症が蔓延する
中でも、災害の発生
は待ってくれません。
感染症対策を踏ま
えた災害時の避難に
ついて、事前に備えま
しょう。

▼問合せ 危機管理課
(337-3151)
溝掃除については、
上下水道管理課
(337-3142)



ご自宅周辺の溝掃除をお願いします



市では、大雨の備えとして、水路から雨水を取り込み、大きな下水道管へ排水することでまちを浸水被害から守っています。
しかし、この水路につながっているご自宅周辺の溝や側溝にごみなどがたまると、雨水の流れが悪くなり、側溝などの水が道路に溢れてしまいます。
身近な側溝などの掃除が浸水からまちを守ることにつながりますので、皆さんのご協力をお願いします。
掃除により回収した土砂などは、市が収集に行きます。



新型コロナウイルス感染症予防に対応した 避難所運営訓練を実施しました

7月2日市民体育館にて、市職員約70人が、新型コロナウイルス感染症予防に対応した避難所開設運営訓練を実施しました。
訓練では、非接触型体温計による検温を実施し、

健康な人と体調不良者の振り分けや、「密」を避けるため、スペースをとった避難者の誘導などの手順を確認しました。

非接触型体温計による検温の様子



段ボールベッドの組み立ての様子



間仕切りの組み立ての様子



感染症対策を踏まえた避難

- 1 浸水、または地震で家が倒壊するおそれがあるなどの危険な場所にいる人は、**迷わず避難**
- 2 危険な場所から、**可能な限り遠くへ避難**
- 3 非常持ち出し品に、**マスク・消毒液・体温計**を追加
- 4 「密」を避けるために、**安全な場所にある親戚・知人宅に避難**できるように日ごろからのコミュニケーションを心掛けましょう



避難所での過ごし方

マスクの着用・手指消毒・手洗いを徹底
検温で体調管理
密接を避ける
会話は必要最低限
密閉を避ける
30分に1回は換気
密集を避ける
世帯同士の距離をとる



補助金を活用し、地域防災力の向上にご協力をお願いします

補助金情報

防災士資格取得補助金

全国初!無料で資格を取得できるでっ

防災士とは NPO法人日本防災士機構が認証する資格をもつ、防災に対する意識や知識、技能のある人
対象 18～65歳までの市民で地域の防災活動に協力できる人
補助内容 防災士研修講座受講料、資格認証登録料、資格認証受験料の合計金額
問合せ 危機管理課
受講日程などは防災士研修センター(03-3556-5051)にお問い合わせください。

地区防災計画策定支援補助金

地域防災の担い手である自主防災組織や町会による地区防災計画(地域住民で作る避難計画のこと)策定にかかる費用を補助します。

地区防災計画とは 防災訓練や物資の備蓄、避難体制などを定めた計画
対象 自主防災組織(町会については、自主防災組織の結成を条件にします)
補助内容 専門家への講師謝金、防災マップのデータ作成費用などにかかる経費(上限10万円)
問合せ 危機管理課



浸水のおそれがある場所や、避難所などの情報

総合防災ガイドマップ



本市の東西を流れる西除川、東除川・落堀川について、大雨により洪水が発生した場合に浸水するエリアが大阪府より示されました。
事前に、浸水のおそれがない場所を確認しておきましょう。
持っていない人は、お問い合わせください。
市ホームページ(左記QRコード)にも公開しています。



防災アプリ「ハザードン」



市では、防災に関する情報を届けるための手段として、防災アプリを運用しています。
このアプリをダウンロードすることで避難所開設情報などをプッシュ通知で受け取ることができ、最寄りの避難所を確認することができます。

Android利用の人



iPhone利用の人



元希者を応援!

高齢者世帯(令和2年7月1日現在で、65歳以上のみの世帯)に1万円を給付します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」を取り入れることが求められており、高齢者の在宅時間が長くなることが想定されます。

熱中症の多くは自宅内で発生しており、高齢者は、「もったいない」という理由で、エアコンの使用を控える傾向があることから、エアコンの電気代の負担が増える家計を支援します。



- ▶名称 臨時元希者世代支援金
- ▶対象 令和2年7月1日現在、本市の住民基本台帳に登録されている、昭和30年7月1日までに生まれた人のみの世帯
- ▶給付金額 1世帯1万円(対象者の世帯主に給付)
- ▶給付方法 原則、特別定額給付金の支給で使用した受取口座に振り込みます。
- ▶備考 特別定額給付金を申請していない世帯は、9月30日(予定)までに申請が必要です。
- ▶問合せ 松原市給付金コールセンター(080-5760-1885~7)



高齢者(令和2年7月1日現在で、75歳以上)に5,000円分の商品券を配布します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響の中、元希者を応援するため、外出支援の観点からタクシー利用券と、登録された市内の商店などで利用できる商品券を配布します。



- ▶名称 元希者応援商品券
- ▶対象 令和2年7月1日現在、本市の住民基本台帳に登録されている、昭和20年7月1日までに生まれた人
- ▶配布内容 1人5,000円分の商品券(タクシー利用券含む)
- ▶配布方法 9月中旬頃に簡易書留で郵送します。
- ▶問合せ 高齢介護課(337-3113)



住宅ローンを支払っている人を応援!

1人1万円(上限)を給付します

- ▶名称 臨時住宅ローン支払者支援金
- ▶対象 すべてに該当する人
対象となる住宅の令和2年度の固定資産税の納税義務者
令和2年7月1日現在で、住宅ローンを本人名義で返済中の人(個人に限る)
- ▶給付金額 令和2年度の固定資産税の30パーセント相当額(上限1万円)
- ▶申請期限 令和3年3月31日(予定)
- ▶問合せ 松原市給付金コールセンター(080-5760-1885~7)



新型コロナウイルス感染症対策の寄附にご協力をお願いします!

松原市新型コロナウイルス感染症等対策推進基金を創設しました



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止などの対策費用に充てるため、基金を設置しました。

基金への寄附については、市ホームページのふるさと納税ポータルサイトから、「新型コロナウイルス感染症対策に関する事業」を指定することで、寄附ができます。

寄附金は広く感染症対策に活用します。皆さんの温かいご支援をよろしくお願いします。

寄附金税額控除の対象となります。

- ▶問合せ 基金に関することは地域保健課(337-3126)、ふるさと納税に関することは企画政策課(334-1550)



新型コロナウイルス感染症 関連情報

日々変化する新型コロナウイルス感染症の状況に対応するため、市でもさまざまな取り組みを実施しています。ここでは市民の皆さんの暮らしに関する事など、新型コロナウイルス感染症に関する情報をお知らせします。

※詳細は市ホームページをご覧ください(QRコードから読み取ることができます)。

買い物、外食、お店を応援!

第1回「がんばる事業者 応援クーポン」全戸に配布しました



新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた市内事業者を応援し、地域における消費を喚起する「がんばる事業者応援クーポン」を全戸配布しました。

市内の参加店(150店舗)での買い物や飲食などに利用できます。

ぜひこの機会に多くの店舗で活用してください。

第2回は11月に実施予定です。

- ▶問合せ 観光課(334-1550)



子育て世帯を応援!

4月28日以降~令和3年3月31日に生まれた子どもに1人当たり10万円を給付します

- ▶名称 特別出産給付金
- ▶対象 すべてに該当する子ども
令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子ども
出生時に本市の住民基本台帳に登録されている子ども
- ▶申請者 対象の子どもと同一世帯に属する親権者など
- ▶給付金額 1人10万円
- ▶申請方法 出生届提出時に申請書兼請求書を配布します。
- ▶申請期限 令和3年4月14日(予定)
- ▶問合せ 産業振興課(337-3112)



平成14年4月2日~17年4月1日に生まれた高校生世代1人当たり1万円を給付します

- ▶名称 臨時子育て世代支援金
- ▶対象 平成14年4月2日~平成17年4月1日に生まれた人で令和2年7月1日現在
れかに該当する人
本市の住民基本台帳に登録がある人
本市の住民基本台帳に登録されている人の健康保険の被扶養者である人
- ▶給付金額 1人1万円
- ▶給付方法 原則、特別定額給付金の支給で使用した受取口座に振り込みます。
- ▶備考 特別定額給付金を申請していない世帯は、9月30日(予定)までに申請が必要です。
- ▶問合せ 松原市給付金コールセンター(080-5760-1885~7)



ひとり親世帯を支援するため、給付金を支給します

- ▶名称 ひとり親世帯臨時特別給付金
- ▶問合せ 子ども未来室(337-3118)

